

DRUG

INFORMATION



2016 No. 36

平成28年9月9日発行

1. 医薬品の採用・中止・変更について1

(平成28年9月1日 薬事委員会結果報告)

- ①院内新規試用医薬品
- ②院内採用中止医薬品
- ③製剤変更医薬品
- ④採用変更医薬品
- ⑤基礎的医薬品指定に伴う採用変更医薬品
- ⑥臨時採用ワクチン
- ⑦販売中止医薬品
- ⑧院外採用中止医薬品

2. 新規採用医薬品情報4

- 【院内新規試用医薬品】
- 【製剤変更医薬品】
- 【採用変更医薬品】
- 【基礎的医薬品指定に伴う採用変更医薬品】
- 【臨時採用ワクチン】

岐阜大学医学部附属病院・薬剤部
医薬品情報管理室
(内線7083)

※ Drug Information は医学部・附属病院 HP の下記アドレスにて提供しています。
<http://www1.med.gifu-u.ac.jp/drug-info/>

電子メールによる連絡を希望される方は下記までご連絡下さい。
di8931@gifu-u.ac.jp

①院内新規試用医薬品

医薬品名(成分名)	薬品分類
オゼックス細粒小児用 15%(トスフロキサシントシル酸塩水和物)	化学療法剤(ニューキノロン系)
コロンフォート内用懸濁液 25%(硫酸バリウム)	造影剤
スーグラ錠 25mg(イプラグリフロジン L-プロリン)	選択的 SGLT2 阻害剤
フィコンパ錠 2mg(ペランパネル水和物)	抗てんかん剤
フィコンパ錠 4mg(ペランパネル水和物)	抗てんかん剤
カリーユニ点眼液 0.005%(ピレノキシシ)	白内障点眼剤
生食注シリンジ「NP」20mL	生理食塩液
生食注シリンジ 50mL「ニプロ」	生理食塩液

⇒ 平成 28 年 9 月 21 日より処方開始の予定です。

②院内採用中止医薬品

医薬品名(成分名)	薬品分類
ケイツーカプセル 5mg(メナテトレノン)	ビタミン K 製剤
コペガス錠 200mg(リバビリン)	C 型肝炎治療剤
ザイティガ錠 250mg(アビラテロン酢酸エステル)	抗癌剤(ホルモン製剤)
レベトールカプセル 200mg(リバビリン)	C 型肝炎治療剤
アリクストラ皮下注 7.5mg(フォンダパリヌクスナトリウム)	血液凝固阻止剤
エボジン注シリンジ 3000 国際単位 0.5mL(エポエチンベータ)	エリスロポエチン製剤
パシル点滴静注液 500mg(パズフロキサシンメシル酸塩)	化学療法剤(ニューキノロン系)
ラモセトロン塩酸塩注射液 0.3mg「EMEC」(ラモセトロン塩酸塩)	5-HT ₃ 受容体拮抗型制吐剤

⇒ 院内の在庫がなくなり次第、処方中止とします。

③製剤変更医薬品

旧医薬品名 ⇒ 新医薬品名	(外):院外専用医薬品	薬品分類
クレストール錠 2.5mg ⇒ クレストール OD 錠 2.5mg		HMG-CoA 還元酵素阻害剤
クレストール錠 5mg ⇒ クレストール OD 錠 5mg ^(外)		HMG-CoA 還元酵素阻害剤
ビカルタミド錠 80mg「NK」⇒ ビカルタミド OD 錠 80mg「NK」		前立腺癌治療剤

⇒ 旧製剤の在庫がなくなり次第、変更とします。

処方箋の薬品名を「～OD 錠(～錠変更可)」と記載し、調剤薬局薬剤師の判断で疑義照会なしで従来の製剤でも調剤ができるように致します。

④採用変更医薬品

旧医薬品名 ⇒ 新医薬品名(会社名)	薬品分類
ブスコパン注 20mg(ペーリンガー) ⇒ ブチルスコポラミン臭化物注 20mg シリンジ「NP」(ニプロ)	鎮痙剤
⇒ 旧製剤の在庫がなくなり次第、変更とします。	

⑤基礎的医薬品指定に伴う採用変更医薬品

旧医薬品名 ⇒ 新医薬品名	薬品分類
ピペラシリン Na 注射用 1g「サワイ」⇒ ペントシリン注射用 1g	抗生物質製剤(ペニシリン系)
ピペラシリン Na 注射用 2g「サワイ」⇒ ペントシリン注射用 2g	抗生物質製剤(ペニシリン系)
⇒ 旧製剤の在庫がなくなり次第、変更とします。	

⑥臨時採用ワクチン

医薬品名(成分名)
インフルエンザ HA ワクチン「生研」(インフルエンザ HA ワクチン)
⇒ 熊本震災の影響で今年度はシリンジ製剤の供給が中止されます。適応年齢の問題から、小児科から要望のあった上記バイアル製剤を臨時採用します。

⑦販売中止医薬品

医薬品名(成分名)	(外):院外専用医薬品	薬品分類
パンスポリン T 錠 200(セファチアムヘキセチル塩酸塩) ^{(外)*}		抗生物質製剤(セフェム系)
ベナ錠 10mg(ジフェンヒドラミン塩酸塩)**		抗ヒスタミン剤
テルシガンエロゾル 100 μ g(オキシトロピウム臭化物)**		気管支収縮抑制剤
ヒューマログ N 注ミリオペン(インスリンリスプロ) ^{(外)*}		インスリン製剤

⇒ *:院外調剤薬局の在庫状況を判断した上で中止とします。

**:旧製剤の在庫がなくなり次第、中止とします。

③院外採用中止医薬品

医薬品名(成分名)	薬品分類
オークル錠 100mg(アクタリット)	抗リウマチ剤
オーラップ細粒 1%(ピモジド)	抗精神病剤
ドグマチール錠 200mg(スルピリド)	抗精神病剤
ノルバデックス錠 10mg(タモキシフェンクエン酸塩)	抗乳癌剤
ベゲタミン-A 配合錠(クロルプロマジン塩酸塩、プロメタジン塩酸塩、フェノバルビタール)	抗精神病剤
メタルカプターゼカプセル 100mg(ペニシラミン)	抗リウマチ剤
ランサップ 400(ランソプラゾール、アモキシシリン水和物、クラリスロマイシン)	ヘリコバクター・ピロリ除菌剤
ランサップ 800(ランソプラゾール、アモキシシリン水和物、クラリスロマイシン)	ヘリコバクター・ピロリ除菌剤
ランピオンパック(ランソプラゾール、アモキシシリン水和物、メトロニダゾール)	ヘリコバクター・ピロリ除菌剤
ボンアルファローション 2 μ g/g(タカルシトール水和物)	尋常性乾癬治療剤
フルタイド 200 ディスカス(フルチカゾンプロピオン酸エステル)	吸入用ステロイド剤

⇒ 院外調剤薬局の在庫状況を判断した上で中止とします。

【院内新規試用医薬品】

(トスフロキサシントシル酸塩水和物)

▶オゼックス細粒小児用 15%

Ozex 150mg/g [大正富山]

〔薬価〕486.5 円/g

【効】肺炎、コレラ、中耳炎、炭疽

【用】(内) 小児：1 日 12 mg/kg を 2 回に分けて投与する。1 回 180mg、1 日 360mg を超えないこと。

(硫酸バリウム)

▶コロنفォート内用懸濁液 25%

Colomfort 32mL/本 [伏見]

〔薬価〕501.6 円/本

【効】消化管撮影

【用】(内) 1 回 32mL を検査前日から毎食後に 3 回経口投与する。

(イプラグリフロジンL-プロリン)

▶スーグラ錠 25mg

Suglat 25mg/錠 [アステラス]

〔薬価〕135 円/錠

【効】2 型糖尿病

【用】(内) 50mg を 1 日 1 回朝食前又は朝食後に投与する。100mg を 1 日 1 回まで増量することができる。

(ペランパネル水和物)

▶フィコンパ錠 2mg

Fycompa 2mg/錠 [エーザイ]

〔薬価〕189.7 円/個

▶フィコンパ錠 4mg

Fycompa 4mg/錠

〔薬価〕310.2 円/個

【効】他の抗てんかん薬で十分な効果が認められないてんかん患者の下記発作に対する抗てんかん薬との併用療法：部分発作(二次性全般化発作を含む)、強直間代発作

【用】(内) 成人及び 12 歳以上の小児：1 日 1 回 2mg の就寝前経口投与より開始し、その後 1 週間以上の間隔をあけて 2mg ずつ漸増する。本剤の代謝を促進する抗てんかん薬を併用しない場合の維持用量は 1 日 1 回 8mg、併用する場合の維持用量は 1 日 1 回 8～12mg とする。症状により 1 週間以上の間隔をあ

けて 2mg ずつ適宜増減するが、1 日最高 12mg までとする。

(ピレノキシシン)

▶カリーユニ点眼液 0.005%

Kary uni 0.005% [参天]

〔薬価〕63.7 円/ 本

【効】初期老人性白内障

【用】(外) 用時よく振り混ぜたのち、1 日 1～2 滴を 1 日 3～5 回点眼する。

(生理食塩液)

▶生食注シリンジ「NP」20mL ⑥

Isotonic sodium chloride 20mL/筒 [ニプロ]

〔薬価〕125 円/筒

▶生食注シリンジ 50mL「ニプロ」 ⑥

Isotonic sodium chloride 50mL/筒

〔薬価〕301 円/筒

【効】①細胞外液欠乏時、ナトリウム欠乏時、クロール欠乏時 ②注射剤の溶解希釈剤

【用】(注) ①20～1,000mL を皮下、静脈内注射又は点滴静注する。②適量を注射用医薬品の希釈、溶解に用いる。

【製剤変更医薬品】

(ロスバスタチンカルシウム)

▶クレストール OD 錠 2.5mg

Crestor 2.5mg/錠 [塩野義]

〔薬価〕63.1 円/錠

▶クレストール OD 錠 5mg

Crestor 5mg/錠 [塩野義]

〔薬価〕121.3 円/錠

〔貯法〕遮光

【効】高コレステロール血症、家族性高コレステロール血症

【用】(内)1 日 1 回 2.5mg より投与を開始する。早期に LDL-コレステロール値を低下させる必要がある場合には 5mg より開始してもよい。開始あるいは増量後、4 週以降に LDL-コレステロール値の低下が不十分な場合、漸次 10mg まで増量できる。10mg を投与しても LDL-コレステロール値の低下が十分でない家族性高コレステロール血症患者などの重症患者に限り、更に増量できるが、1 日最大 20mg まで。

(ビカルタミド)

▶ビカルタミド OD 錠 80mg 「NK」 (後劇)

Bicalutamide 80mg/錠 [日本化薬]

〔薬価〕361 円/錠

【効】前立腺癌

【用】(内)1 日 1 回 80mg を投与する。

【採用変更医薬品】

(ブチルスコポラミン臭化物)

▶ブチルスコポラミン臭化物注 20mg シリンジ「NP」 (後劇)

Scopolamine butylbromide 20mg/筒 [ニプロ]

〔薬価〕148 円/筒

【効】①下記疾患における痙攣並びに運動機能亢進：胃・十二指腸潰瘍、食道痙攣、幽門痙攣、胃炎、腸炎、腸疝痛、痙攣性便秘、機能性下痢、胆嚢・胆管炎、胆石症、胆道ジスキネジー、胃・胆嚢切除後の後遺症、尿路結石症、膀胱炎、月経困難症、器具挿入による尿道・膀胱痙攣、分娩時の子宮下部痙攣
②消化管の X 線及び内視鏡検査の前処置

【用】(注) 1 回 10~20mg を静注又は皮下・筋注する。

【基礎的医薬品指定に伴う採用変更医薬品】

(ピペラシリンナトリウム)

▶ペントシリン注射用 1g

Pentacillin 1g/V [大正富山]

〔薬価〕406 円/V

▶ペントシリン注射用 2g

Pentacillin 1g/V

〔薬価〕688 円/V

【効】敗血症、急性気管支炎、肺炎、肺膿瘍、膿胸、慢性呼吸器病変の二次感染、膀胱炎、腎盂腎炎、胆嚢炎、胆管炎、バルトリン腺炎、子宮内感染、子宮付属器炎、子宮旁結合織炎、化膿性髄膜炎

【用】(注) 成人:1 日 2~4g を 2~4 回に分けて静注、筋注も出来る。難治性又は重症感染症には症状に応じて、1 回 4g を 1 日 4 回まで増量して静注する。小児:1 日 50~125mg/kg を 2~4 回に分けて静注する。難治性又は重症感染症には症状に応じて、1 日 300 mg/kg まで増量して 3 回に分けて静注する。1 回投与量の上限は成人における 1 回 4g を超えない。

【臨時採用ワクチン】

(インフルエンザ HA ワクチン)

▶インフルエンザ HA ワクチン「生研」㊞

Influenza HA vaccine 1mL/V [アステラス]

〔貯法〕遮光、10℃以下、禁凍結

A 型株

A/カリフォルニア/7/2009 (H1N1) pdm09

A/香港/4801/2014 (H3N2)

B 型株

B/プーケット/3073/2013 (山形系統)

B/テキサス/2/2013 (ビクトリア系統)

各株の HA 含有(相当量)は、1 株当たり 30μg 以上

【効】インフルエンザの予防

【用】(注) 6 ヶ月以上 3 歳未満:0.25mL を皮下に、3 歳以上 13 歳未満:0.5mL を皮下におよそ 2~4 週間の間隔をおいて 2 回注射する。13 歳以上:0.5mL を皮下に、1 回又はおよそ 1~4 週間の間隔をおいて 2 回注射する。